置賜流域治水出張所通信

第207号　令和7年5月

おしらせ

置賜流域治水出張所は、これまで本庁舎（長井市）と分庁舎（南陽市）でそれぞれ業務を行っていましたが、**令和７年４月に本庁舎へ統合しました。**これにより、**分庁舎（旧南陽出張所）は閉所**となりましたが、置賜流域治水出張所ではこれまでどおり、「地域の安全と安心」を心がけた行政サービスをお届けして行きます。

置賜流域治水出張所　〔本庁舎：旧長井出張所（長井市）〕　〔分庁舎：旧南陽出張所（南陽市）〕







置賜流域治水出張所へ統合

※分庁舎は３月末で閉所

河川施設の安全利用点検を実施しました

4月14日(月)、21日(月)、23(水)　置賜流域出張所管内の河川敷にある公園やフットパス、運動場などの施設点検を行いました。この点検は、河川利用が多くなる大型連休や夏休みを前に、安全に河川空間に親しんでもらえるよう毎年実施しているものです。

今回の点検では、早急に修繕が必要な箇所は見つかりませんでしたが、引き続き、利用者の安全確保に向け点検を行っていきます。


窪田水辺の楽校


白鷹フットパス


成田運動場

お願い

ゴミは持ち帰って、きれいな河川空間を保ちましょう！
子どもだけで川遊びはしないでね！



樋門・樋管の合同点検を実施しました

4月10日～25日の８日間、あわせて**計142の樋門・樋管**において、水門等水位観測員（操作員）と山形河川国道事務所の職員が合同でゲートの動作確認、施設点検を行いました。今回の点検で施設の異常は見つかりませんでしたが、塗装の剥がれなど施設の老朽化が見受けられる箇所は、重要度の高い箇所から順次対応していきます。



谷地堰排水樋管



下伊佐沢排水樋管

樋門・樋管の合同点検は、**梅雨や台風の時期の出水に備えるために毎年実施**しています！！



地域の安全・安心に向け、有事の際に機能を発揮できるよう、適切な管理に努めます。

Q&A 教えてコーナー



樋門・樋管とは？

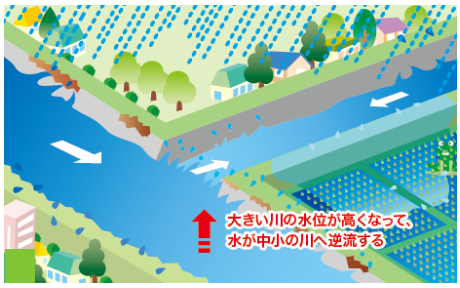
堤防の中にコンクリートの水路を通し、逆流防止用のゲートが付いた河川の堤防に設置された施設のことです。



▲ **代表的な樋門・樋管施設**
（洪水時にゲートを閉めて河川の逆流を防止します）

何のためにあるの？

堤防の居住地側(堤内地)の雨水や水田の水などが水路や川を流れ、より大きな川に合流する場合、合流する川の水位が洪水で高くなった時に、その水が堤防の居住地側(堤内地)に逆流しないように設けられています。



▲ **河川の逆流による浸水被害のイメージ**
（樋門・樋管がないと大きな河川から逆流して居住地側の浸水被害が拡大します）

水門等水位観測員のお仕事とは？

緊急時のゲート開閉操作や水位観測・監視、月に１度の点検（積雪時期を除く）などを通して、日々地域の安全の為にご尽力いただいています。

水門等水位観測員は何人いるの？

置賜流域治水出張所では、249名の水門等水位観測員がいます。



発行者：国土交通省 山形河川国道事務所 置賜流域治水出張所
〒993-0002 山形県長井市屋城町4-39
TEL:0238-88-2310／FAX:0238-84-1142
http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/nagai/

